

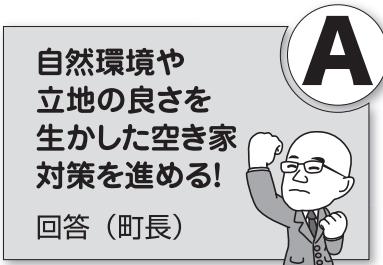
危険な空き家、その対策は



質問者
飯田一議員

防犯上、防災上危険と思われる老朽化した空き家が多数存在しています。放置された老朽住宅の対応について、お伺いします。

① 現在の松田町における空き家の状況は。
② 空き家対策と活用方法は。
③ 今後の定住化施策と連動した空き家対策のお考えは。



行政による空き家の取り壊しは難しい(イメージ)

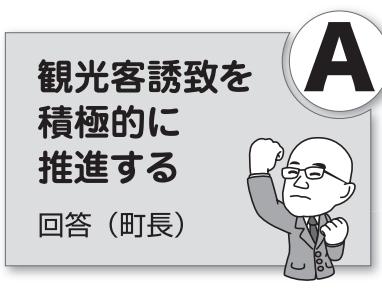
松田町の「几建」で空き家は100戸程度あるが、「危険な空き家」としての正確な数字は持っていない。

② 松田町の空き家の

が続く中で、商店街の衰退は著しく、街中から活力が失われている。街に元気を取り戻すためには、新松田駅を起点とした観光客の誘致が重要です。次のことをお尋ねします。

- ・「管理センター」「施設
- ・「桜の開花中、シャトルバスを運行することにより、多くの観光客を誘致できるのではないか。」
- ② 寄地区の観光客受け入れ体制について
- ・「(有)みやまの里」の抜本的改革は検討されているか。

① 来年の桜の季節には、乗合型のジャンボタクシーを運行し、町内外の人たちが気軽に訪れることができるよう計画する。



農産物販売について
は、毎週土曜日に朝市が
開催されている。館内販
売の農産物と併せ、常設
販売ができるよう対応し
たい。

は、自然休養村事業の一環として開館し、「みやまの里」が管理している。1階ロビーは、地場農産物の販売や観光客の休憩所になつているが、寄地区のアート工芸作品の展示場所としても活用できるよう検討する。

実態把握とデータベース化を進め、空き家の情報収集・自治会との連携・現地調査などから把握する。所有者の意思を確認し、財源や手法などを研究して、空き家対策に取り組みたい。

法案が通れば危険な空き家を「特定空き家」に指定し、市町村が家主に対して指導・助言できる権限が与えられるようになる。他の市町村の事例などを参考にして、松田町の自然環境や交通の要衝という強みを併せて、空き家の有効活用などの対策を進めていき。



最明寺史跡公園

として、宿泊や地場産業の展示スペース、農産物販売所などの機能充実を図る計画はあるか。

② 「みやほの里」は、松田町が60%出資した民間会社だ。観光客誘致のために、新たな視点に立った経営改善が必要であり、改革を進めたい。

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。